

ふるさととくぢ



4/16
日

スタート



ゴール



桜並木を快走しました！



最後は
お楽しみ
抽選会！



目次

- 里山だより・歴史と民俗…2P
- とくぢで輝く・ご縁をつなぐ徳地和紙…3P
- 行政だより・フォトギャラリー…4P
- 行事カレンダー・図書館だより…5P
- こんにちは！赤ちゃん
- 里山レシピ・ふるさと再発見…6P



◎人 □
6117人
◎世帯数
2930世帯

(2017年4月末現在)





～古民家再生で甦えるまち～

今月は、古民家をリノベーションして素敵な空間を醸し出している徳地の家をご紹介します。

1軒目は、引谷の実家を数年前に改装した、岡崎和由さんの「古民家ギャラリーうつわ」。誰もが気楽に集まれる場を、気の置けない仲間の作家10人で作り出しました。3月から10月までの第三日曜と翌月曜日にopen。古民家で過ごす癒しの空間です。



2軒目は、堀の交差点近くの古民家を、昨年夏に改装した大中美枝子さんの「美容室トイトイトイ」。第2・4週の火曜から土曜まで営業。

「赤ちゃんの駅」という旗が目印で、これは山口市が認定しているミルク用お湯・授乳・おむつ交換スペースの提供事業所です。



(取材：徳地づくり達人塾、池田特派員)



表紙の写真から



小学生の部、泣きながら最後まで完走しました。やったね！

第29回大原湖 さくらロードレース大会

暑すぎるほどの天候にも恵まれ、260名の参加者と家族・友人の応援で、ふれあいパーク大原湖は700人くらいの人で賑わいました。2kmから5kmまでのレースも汗と涙で盛り上がりましたが、やっぱり最後の抽選会が一番でしたね。

(取材：池田特派員)

手前から二十五センチ、左側から十三センチの所に屋根の庇を支える柱を立て、奥に四十センチの所から十九センチ高くなった面に「願地藏菩薩」と刻してある。左右十三センチの所から左側・右側・



伊賀地から堀に至る県道一八四号線の右側の山肌がコンクリートで固められてゴツゴツした高い山と島地川に沿って須路方面に通じる道を入ると、急な下り坂のなかほどに僅かな窪みと平らなところを利用して道から高さ一六〇センチ余、前幅一一九センチ、奥行き約一四〇センチの土台を築き、平らにして、崖までコンクリートで奉養と祭壇ができています。

(写真 県道島地川橋 北向地藏菩薩)
地藏の縁日(廿四日)には多くの幟が建ち並ぶ。幟の数を見ると、この土地の人々にいかに北向地藏が必要か、現世利益の庶民信仰の姿であった、また、どれほど身近な仏であるかがうかがわれる。
(この地藏菩薩は、県道一八四号線の道路工事前は崖の岩を掘削した所の割れ目の僅かな平らなところに佐波川・防石鉄道鉄橋方向に向いていた。古老談)



【路傍の信仰 三十七】

奥の三方をブロックを八段積み、モルタルで化粧した壁で囲み、前柱と壁の左右は、ピニール板である。その上に屋根が葺いてある。
仏室は、前面五十九センチ、奥行き七十八センチの広さを十二センチ高くして、基壇としてその上に像高約六十センチの丸彫りで、蓮座と一石造りの地藏菩薩像である。
像高四十五センチ余、蓮座上部直径三十五センチ余、結跏趺座する上で両手で宝珠を持つている。蓮座の蓮弁は線刻である。
「真言 オンカアアカカピサンマエイソワカ」の札が掛けてある。お堂の左右に「奉納北向き延命地藏菩薩」の赤い幟が立てられている。靈驗あらたかといわれ、お詣りが多いようで御水も供花も新しくて、お堂の内外もきれいにされている。

とらで輝く

『父と同じ道を歩くと決めた・・・』

細密鉛筆画家

たいせい

吉村 大星さん (25)



■ 徳地に住む若き芸術家

徳地文化ホールの緞帳に描かれていた木蓮の見事な絵。その原画を描いた吉村芳生さんは、独特の技法を駆使する画家。残念ながら2013年12月に63歳でお亡くなりになったと聞きました。しかし、長男の大星さんが、亡父と同じ細密鉛筆画家の道を歩き始めて早10年。いまや、数々の賞に輝き、脚光を浴び始めています。彼の住む船路の自宅・アトリエを訪ねました。

■ “超絶細密”鉛筆画

自宅に入ると大きな白い猫が迎えてくれる・・・あれ、これは写真？ いやいやこれが彼の絵です。80号の大きなキャンパスに描かれた猫の透明感のある眼、濡れて少し土がついたような鼻・・・うーん、本当に写真のような。というかこの表情、とってもおもしろい。



■ 山口市新進アーティスト大賞

芸術家という少しばかり気難しいかなと緊張しながらお会いした彼は、少しシャイでとてもさわやかな青年でした。徳地中学校を卒業した後は、父の技法を受け継ぎ、紙に引かれた細かなマス目ごとに彩色する独特の技法を習得。今年2月に、市内に創作拠点をもち将来を期待される芸術家を表彰する山口市新進

アーティスト大賞に選ばれたのをご存知の方も多いでしょう。

■ 猫から広がる世界

近所の空き家に住む猫はとっても自由。そんな猫の魅力から、猫の遊び相手か餌になつてしまうカマキリの作品へとつながります。

最近ではデザインの面白い車にも広がり、取材当日も写真に小さなマス目を引き、100号の大きなキャンパスに下絵を描いているところでした。これからのどんな世界にいなさってくれるのかとても楽しみな思いに浸れる時間でした。



製作中の車の絵

(取材：徳地づくり達人塾)

池田特派員)



徳地の空に鯉のぼりが泳ぐ爽やかな5月！旅好きな私はどこかに出かけたくてウズウズします。夢は世界一周ですが、ここ徳地にいながらにして触れ合えた海外の方々もたくさんいます！

■ 国内外アーティストとのご縁

3月に、山口県立大学のプロジェクトを通じて、国内外のアーティスト6名が徳地和紙を見に

来られました。出身国はオランダ、フィンランド、韓国、台湾、日本と様々。写真や映像、パフォーマンス等で自己表現する彼らに和紙作りを紹介し、意見交換を行いました。

日本のフィルムメーカー（映像作家）の小田香さんは、「作品を徳地和紙に投影してみたい」とすぐに使ってみてくれました。徳地和紙のことを、これからも広めていきたいと思えます！



▶紙漉きに挑戦するオランダの写真家イルス・リーンダースさん

TOKUJI TREASURE HUNTER 山口市地域おこし協力隊 船瀬春香

行政だより

第12回ホタルの夕べ in 串

- ◎日時 平成29年6月10日(土)
- ◎受付 16:00~16:30 小雨決行
- ◎集合場所 徳地地域交流センター串分館
- ◎会費 大人500円 小学生以下3歳以上300円
- ◎主催 ゆたかな串を育てる会
- ◎締切 6月5日(月)
- ◎内容 柏餅づくり・ホタルかごづくり体験
夕食(カレー) 後串川沿いのホタル観賞

申込先 徳地地域交流センター串分館
☎54-0222

フォトギャラリー ツバメの子どもたち



ツバメは、巣立ち間近。
元気に羽ばたけ6羽のツバメたち。

取材：徳地づくり達人塾

西大津保全会「希望の桜」、「鯉のぼり」



地域の絆を願って！
元気に泳げ鯉のぼり

取材：池田特派員

1年に1回、健康チェックを忘れずに！ H29年度がん検診等のお知らせ

疾病の早期発見・治療のために、定期的に検診を受けることが重要です。

山口市では各種がん検診や特定健診等を実施します。

ぜひ検診を受診され、健康づくりにお役立てください。

★6月1日から医療機関での検診が始まります！

徳地地域にお住まいの方は、子宮・乳・胃・大腸がん検診、歯周疾患健診のみ、山口市内の医療機関に加え、防府市の医療機関でも受診できます。

○実施する検診名と実施期間

検診名	検診実施期間
子宮がん検診	6月～3月31日
乳がん検診	6月～3月31日
胃がん検診	6月～12月20日
大腸がん検診	6月～12月20日
肝炎ウイルス検診	6月～12月20日 ※
前立腺がん検診	6月～12月20日 ※
骨粗しょう症検診	6月～12月20日 ※
歯周疾患健診	6月～2月28日
山口市国民健康保険の 特定健康診査	6月～12月20日 ※

※肝炎ウイルス検診・前立腺がん検診・骨粗しょう症検診・山口市国保の特定健康診査は、防府市内医療機関では受診できません。

○実施医療機関名及び受診方法等

がん検診等の受診には、**5月下旬にお届けする「がん検診等受診券」が必要**です。

詳細については、3月に各戸に配布した「平成29年度健康づくりガイド」をご覧ください。

★検診車等で行なう集団検診

10月には集団検診を実施します。集団検診の申込書(ピンク色)は、8月に各戸配布します。

問合せ先 健康増進課健康づくり第三担当

☎52-1114

行事カレンダー

(5月15日～6月15日)

5月

16	憩いステーションとくぢ
火	(問) 地域活動支援センターやまぐち ☎083-986-2832
17	認知症家族会 (やすらぎの会)
水	(問) 基幹型地域包括支援センター徳地分室 ☎52-0670
21	森林セラピー山口健康登山～飯ヶ岳～
日	(問) 森の案内人の会事務局 (徳地農林振興事務所内) ☎52-1122
24	島地地区健康相談
水	(問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114
26	八坂地区健康相談
金	(問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114
31	出雲地区ラジオ体操・ウォーキング
水	(問) 出雲地域づくり協議会 ☎52-0217

6月

1	定例健康相談
木	(問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114
2	すこやかサロン(柚野地域活性化センター)
金	(問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114
4	森からはじまる健やかライフ～ルディックウォーキング体験～
日	(問) 森の案内人の会事務局 (徳地農林振興事務所内) ☎52-1122
8	1歳6か月児・3歳児健康診査
木	(問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114
10	第12回ホテルのタペiin串
土	(問) 徳地地域交流センター串分館 ☎54-0222
11	第8期森の案内人養成講座(1日目)
日	(問) 森の案内人の会事務局 (徳地農林振興事務所内) ☎52-1122
12	すこやかサロン(柚野分館)
月	(問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114
14	母子健康相談
水	(問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114
15	串地区健康相談
木	(問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114

◆◇図書館だより◇◆ ☎52-0043

【新しく入った資料】

◎文学	夜の谷を行く／桐野 夏生
◎一般書	いのちの車窓から／星野 源
◎実用書	服を10年買わないって決めてみました／どい かや
◎ティーンズ	大正箱娘2／紅玉 いづき
◎物語・児童書	妖精のあんパン／斉藤 英美
◎絵本	妖怪バス旅行／広瀬 克也

【企画展示】

◎今月のテーマ	探偵 story／タイムスリップ！日本の歴史
◎絵本	にはんごをたのしもう
◎一般	Kawaiiーかわいいー

【お知らせ】

☆ブックリンピック開催中
5/2～5/31の間小学生までを対象にしたスタンプラリーを行っています♪
完走めざしてがんばろう！

休 図書館 5月／15・22・25・29
休館日 6月／5・12

子育て支援センター すくすくハウス予定 ☎52-0662

5月16日(火) 徳地の方とこんにちは！
18日(木) あっ！とおどろく！！ベジタブルクッキング
26日(金) お誕生会
6月 1日(木) 3B 親子体操
15日(木) 親子リトミック

島地保育園内子育て支援室 のびっこ島地予定 ☎54-0563

5月18日(木) 親子ふれあい遊び
25日(木) 万里子先生と学ぼう(離乳食)
6月 1日(木) 先輩ママ(村上さん)と身体あそび
8日(木) 親子ふれあい遊び
15日(木) 磯村先生とえいごであそぼう(春)

🍒 こんにちは! 赤ちゃん 🐥



ちぢまつ ひとみ
☆千々松 瞳ちゃん【島地地区】

☆年齢：2才1ヶ月 (写真撮影時)

☆性別：女の子

とくぢの空気でのびのびと、
健やかにそだってね。

+ 休日・夜間診療のご案内(防府市内)

*山口市内は市広報に掲載しています。どちらも利用できます。
【内科・小児科】(受付 8:30～11:30、13:00～16:30)
防府市休日診療所(鞆生町)☎0835-24-4172
【歯科】(受付 8:30～11:30)
防府市休日診療所(鞆生町)☎0835-24-4172
【外科】当番医療機関(診療 9:00～17:00)
5月21日(日) 桑陽病院(車塚町) ☎23-1781
28日(日) 秋本医院(石が口) ☎22-5152
6月 4日(日) 寿町クリニック(寿町) ☎27-5577
11日(日) うちみち脳神経科(石が口) ☎27-5880

【夜間救急病院】(平日、土日にかかわらず)

病院名(場所)	電話番号	5月・6月の開設日						
防府胃腸病院(鞆町)	☎ 22-3339	15	20	25	30	4	9	14
桑陽病院(車塚町)	☎ 23-1781	16	21	26	31	5	10	15
緑町三祐病院(緑町)	☎ 22-3145	17	22	27	1	6	11	
三田尻病院(お蔭町)	☎ 22-1110	18	23	28	2	7	12	
松本外科病院(天神)	☎ 22-1409	19	24	29	3	8	13	

里山レシピ

～今日の食材～
にら



こだわりの味自慢!

生産者

「さくら農園 阿部果菜子さん」



農業に興味をもち、徳地に越してきて1年が過ぎました。3人の子供達に安心、安全な野菜を食べさせたくて、有機栽培に取り組んでいます。時には、病害虫が発生し、全滅になった作物もありますが、試行錯誤を重ねています。

recipe!

にらの
ナムル風



材 料

にら	半束
鶏ガラスープの素	小さじ 1/2
ごま油	適宜
ごま	適宜

作 り 方

- ① にらは3～4cmに切る
- ② 沸騰したお湯で30秒茹でかるく絞り、温かいうちに鶏ガラスープをからめる
- ③ ②にごま油を混ぜ合わせ、ごまをふる

(取材/レシピ: 徳地づくり達人塾)

ふるさと再発見

～重源上人の里みてある記～

がちりんじ

(二) 月輪寺の薬師堂

県下最古の木造建築物といわれている「月輪寺薬師堂」は、文治五年(1189)俊乗房重源上人が、時の太政大臣藤原兼実の協力を得て、旧申村清涼寺にあったものを、この地上村字蔵場に再建しました。

東大寺再興のため徳地の^{そまやま}杣山に入り、まず安養寺を建立して用材採取の拠点となし、鯖河内の山奥に入り、中谷原から三谷へ、そして清涼寺へと巨木良材を探索するうちに、推古十七年(609)に建立されたという清涼寺の荒廃した^{がらん}伽藍を発見され、そこにあった薬師如来や十二神将等を^{いちぢう}拝持して、月輪寺に移し一字を建立し安置されたということです。



月輪寺薬師堂

薬師堂は、^{けたゆき}桁行五間、^{はり}梁行四間、^{よせむね}寄棟造りの茅葺で、^{かやぶき}カンナがなかった時代の建物で、素朴な簡素ではあるが、均整の取れた、鎌倉時代の質実剛健な気風がよくあらわれた、国の重要文化財であります。堂内には、中央に重要

文化財の厨子があり、その中に秘仏の本尊薬師瑠璃光如来を安置しています。

薬師如来は、お釈迦さまの救済活動を具現した仏さまで、東方の浄瑠璃世界の教主です。十二の大願を起こし、人々の災難を救い福德を与え、身と心の病を治すなど、利益を^{りやく}施し人間苦を救済されます。

須弥壇の左右には、持国天、増長天、広目天、多聞天の四天王が安置され、仏界の東西南北を守護し、^{きえ}仏法に帰依する人々を守護しています。四天王と並んで聖観音菩薩立像が安置され共に^{けんぞく}県指定文化財です。そのほか釈迦如来座像や薬師如来の眷属十二神将など多くの尊像が安置されています。

月輪寺の寺号は、藤原兼実公を俗に「月の輪関白」と称していたことによります。

因みに、薬師堂の西にある西村の公民館は、重源上人が建立された極楽寺跡で、東の薬師堂と西の阿弥陀如来の極楽寺が相対して建立されていたもので、西村公民館には、阿弥陀如来が現在も安置されています。

(法光寺 東堂 松尾宗茂^{しゅうも})